

2012年10月9日

各位

株式会社日本触媒

## 姫路製造所における爆発・火災事故について(第5報)

9月29日(土)、弊社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故につきまして、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。負傷された方、近隣住民の皆様、関係各位に多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。本日開催されました兵庫県石油コンビナート等防災本部会議で、弊社は当該事故についてご報告申し上げます。この報告内容を含む10月9日(火)14時現在で判明しております内容は、下記のとおりです。

なお、今後、事故内容の詳細等が判明次第、都度お知らせ致します。

### 1、発生場所

兵庫県姫路市網干区興浜字西沖 992-1

株式会社日本触媒 姫路製造所 アクリル酸(中間)タンク

### 2、発生経緯

アクリル酸中間タンクで白煙を確認した時刻を9月29日(土)13時ごろ、当該タンクが爆発・炎上した時刻を同日14時40分ごろと発表しておりますが、現在社内調査を実施しており、今後改めてその結果をご報告申し上げます。

9月29日(土)22時36分 鎮圧

9月30日(日)15時30分 鎮火

### 3、被害状況

・人的被害(消防庁、株式会社日本触媒姫路製造所爆発火災(第11報)より)

死者： 1名(消防吏員)

重症： 5名(消防吏員2、従業員3)

中等症： 12名(消防吏員7、警察1、従業員4)

軽症： 19名(消防吏員15、警察1、従業員3)

・物的被害等

当社の平成24年10月2日付、適時開示資料：「姫路製造所における爆発・火災事故の損害見込額に関する報道について」をご参照ください。

(以下、資料抜粋)

「保険求償による填補は考慮せずに、もし、姫路製造所全製造設備が停止した場合の機会損失額は、1日当たり約1.5億円(1カ月で約45億円)、設備損壊による復旧費用等は、今のところ不明ですが50億円程度」

#### 4、構外への影響

排水口を閉鎖しており、現時点で有害物質の製造所構外への漏洩はありません。

#### 5、操業状況

当該製造所内の全プラントの操業を停止しております。

#### 6、製品供給への影響

現段階では不明です。

#### 7、業績への影響

今回の事故に関する損害見込額等、業績への影響については、現時点で見積もることが困難な状況です。今後、業績への重大な影響が見込まれる場合は、別途開示いたします。

#### 8、原因と対策

現在、関係ご当局による調査中であります。

弊社は、事故対策本部を設置し、事故原因調査等を全力で進めております。

また、外部の学識経験者を中心とする事故調査委員会を10月5日に設置し、原因究明を進めてまいります。

今後、事故原因が判明次第、適切な対策を実施する予定です。

以上

---

---

#### 【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 IR・広報室

TEL:03-3506-7477 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2